■ 天空率



ランチャーの「建物」アイコンをクリックします

●建物リストの編集

天空率計算に入る前に、「建物編集」を完了して下さい

●天空率計算



No	項目	手順
1	天空率計算モードへの切り替え	天空率測定点リストの表示
2	計算条件の設定	計算条件の設定・ダイアログ
	Control of the Contro	a. 2A処理の選択
	天空率測定点リスト	b. 計算条件の選択
	戻る 計算条件 1 🕂	「後退距離を自動計算する」にチェック
		手動で入力 → チェックをはずし境界線毎に距離入力
		c. 前面計画建築物を考慮する場合は「前面計画建築物を考慮」に
		d. 「計算」をクリック
3	領域条件の設定	領域条件の設定・ダイアログ
	点リスト	領域の処理方法:事前に審査機関への確認を推奨いたします!
		処理方法にあった設定を実行します
	条件 1 自動 領域条件1	a. [基本処理]の選択
		b. [適合]端点処理の選択
		c. [測定店]端点処理の選択
		d.「測定点番号表示」にチェック
		e.「確定」をクリック
4	天空率計算	天空率計算・ダイアログ
		「全計算にチェック」をクリック
		「計算」→「はい」→「はい」で計算実施
		※建物の形状が複雑な場合は、「位置確認線の自動探索」のチェック
		を外して置いて、計算後、プロットする方が良
(5)	天空率計算の検討	「天空率計算条件」を変更
		部分的に「高精度」を利用
	※場合により、	建物ブロック形状の修正実施
	┃「適後ナビ・ナビ・自動カット」	↓
	を利用してください!	検討後、設定データが確定したら「削除」で、計算結果をクリア
		条件を再度設定後、計算実施
		※計算後、平面とアイソメで形状をチェックしてください